

★TOPIC 2 KIEF事業報告

国際理解講座

フランス夏のお祭り
「音楽の祭日」を知ろう！



フランス全土で音楽を楽しむ日である6月21日にフランス国際交流員マチルダさんによる講座を開催しました。講座では「音楽の祭日」ができた経緯、フランスの「音楽の祭日」の当日の様子、また、日本でもよく耳にする身近なフランスの音楽などについて紹介していただきました。音楽を通して、フランスの新たな魅力を皆さんに知っていただける機会となりました。

英語コミュニケーション講座・夏



ベトナム出身のマイさんを講師に迎え、外国人とコミュニケーションする際に役立つ英語表現を学びました。講座はすべて英語で行われ、最初は戸惑う方もいましたが、徐々に英語で話すことに慣れた様子でした。第3回は外国人の方と小グループで英語でのコミュニケーションを楽しみました。

ワールドクッキング教室～タイ～



タイ・バンコク出身のユイさんを講師に迎え、『カオマンガイ』と『カノム・バン・ナー・ムー』を作りました。鶏肉を茹で、茹でたスープでご飯とソースを作り、残りは味付けをして大根スープに。鶏を余すことなく、旨みを全て使い尽くした料理に、参加者は舌鼓を打っていました。日本で手に入る材料が、簡単に本格的なタイの味に変化しました。

多文化共生事業

日本語交流ひろば（4月～6月）

「日本語交流ひろば」は田上、杜の里地域にて、外国人市民、日本人市民双方が隣人として出会い、交流するきっかけづくりを目的に開催しています。外国人市民に地域の習慣や情報をやさしい日本語で伝える活動や、外国人市民の方々もつ多様な文化を地域の中で生かす機会づくり、外国人市民が地域行事に参加する環境づくりなどを行っています。運営は当財団ボランティアの方々が行っています。

4月は地域のイベント『若松杜の里さくらまつり』に参加し、地域の人たちと一緒にキャンドル入りのガラス瓶を様々な形に並べ、点灯する活動に参加しました。休憩時間には、桜の木の下でお茶を飲み、自己紹介や桜の感想などを話し合っ、交流を深めました。

5月はボランティアの企画にて、「茶道デモンストレーション&実際にお茶を点てよう」を実施しました。外国人参加者が茶道のお点前を見学した後、作法を習い、実際にお茶を点てる体験をしました。その後、各国のお茶の文化について話し合いました。

6月は杜の里児童館との共催事業「せかいのおともだちをつくろう」を開催し、外国人親子、日本人親子40名が児童館スタッフによるあそびや小グループに分かれてのおにぎりづくりを通して交流しました。



4月「若松杜の里さくらまつり」に参加



5月「茶道デモンストレーション&お茶を点てよう」



6月「せかいのおともだちをつくろう」

親子・子ども講座

体験型グローバルキッズセミナー・夏



小学校3～6年生20名を対象に、将来のグローバル人材育成を目指し、英語で行う体験プログラムを通して世界の様々な文化について理解を深めるセミナーを実施しました。ベトナム、インドネシア、フランス出身の在住外国人の方が講師を務めました。子どもたちは世界の文化と日本の文化の中にある共通点、相違点を発見し、講師に積極的に質問をしていました。

親子で中国の端午節を楽しもう！



日本でも「こどもの日」として知られる「端午の節句」を、中国では『端午節』としてお祝いをする講師である中国国際交流員丁さんから教えていただきました。端午節の食べ物である「チマキ」を食べたり、中国の切り絵と折り紙を作りました。親子で中国の端午節の風習、中国の工作を楽しめる時間となりました。

親子で国際交流
韓国のかき氷を作ろう！



韓国国際交流員ヘヨンさんを講師に迎え、韓国のスイーツ「パッピンス」（韓国風かき氷）と「ホットク」（黒蜜入りのおやき）を親子で一緒に作る講座を開催しました。また、韓国の小学生の夏の過ごし方について話を聞いたり、夏をモチーフにした絵葉書を作るなど韓国についてたくさん教えてもらいました。

情報サービス事業

日本人ママたちと企画する 金沢で暮らす外国人ママパパ展～子育ては国境を越える～

3月18日(土)～5月7日(日)に本町交流スクエアにて、金沢市内で暮らす外国人と日本人家族の生活を撮影した写真パネル展を行いました。中国、インドネシア、タイ、愛知県出身の4家族から、「買い物をする」、「食べる」、「育てる」、「見守る」、「大切な時間」の5つの場面を写真とメッセージで紹介してもらいました。

これまで当財団では、外国人親子と日本人親子の国際交流活動を進める中で、子育てに奮闘するたくさんの外国人ママパパたちと出会ってきましたが、異国の地で初めての子育ては、言葉、文化、習慣、価値観の違いなどで、戸惑い、苦労することが多いと言われています。しかし、一方で県外から来られている日本人ママたちも、実は外国人保護者と共通の悩みを抱えていることが分かりました。

展示会初日には、登壇者である中国出身のママから「中国語による絵本の読み聞かせ」と、タイ出身のママから「タイ文字を使ったしおり作り」を紹介していただく「世界の遊びを体験しよう！」オープニングイベントを行いました。たくさんの日本人親子、外国人親子のみなさんにご参加いただき、交流を深めてもらいました。



中国語の絵本の読み聞かせ



タイ文字を使ったしおり作り



展示会の様子

KIEFボランティア育成支援事業

ホームビジット・ステイホストファミリー説明会

今年度より、年2回のボランティア募集説明会の他に、登録ボランティアへの活動支援の一環として「ホームビジット・ステイホストファミリー説明会」、「英語コミュニケーションブラッシュアップ研修会」、「日本語ボランティア研修会」を新たに実施しました。



6月10日(土)に開催した説明会では、これまでKIEFのホームビジットプログラムを数多く経験されているファミリーによる体験発表や今年初めてホストファミリーとして登録されたご家族からの相談に応じ、受け入れの悩みや不安の解消に努めました。また登録したホストファミリー同志が出会い、情報交換しながら、交流できる有意義な場にもなりました。

英語コミュニケーションブラッシュアップ研修会



6月19日(月)、24日(土)に開催した研修会では、近年、金沢港へ外国人観光客を乗せた大型客船が来航し、通訳ボランティアの派遣を求められていることから、通訳活動の流れやどのような情報提供が求められているのかなどを、アメリカの国際交流員ディアロさんが講師となり、実践的な英語表現や会話を紹介しました。

日本語ボランティア研修会



8月24日(木)に金沢市泉小学校に通う外国籍児童の保護者の日本語支援活動を行う「おとなのコスモス」日本語ボランティアを対象に、石川県国際交流協会の今井先生を講師にお招きし、日ごろの支援活動にあたって悩んでいることや困っていることに応じた日本語の指導方法やコツなどを教えていただきました。

★TOPIC 3 国際交流関係団体活動予定

9月	9日(土) 13:30~15:00	第2回 金沢国際交流財団新規ボランティア募集説明会
	23日(土) 13:30~15:00	第9回 日本語を母語としない生徒と保護者のための高校進学説明会
	30日(土) 10:30~13:30	ワールドクッキング教室～メキシコ～

上記のイベントは閲覧時には募集が終了しているものもありますので、詳しくは当財団までお問い合わせください。

国際交流まつり2017

入場無料・雨天決行

今年25周年を迎える国際交流まつりは金沢にしながらして、世界を五感で感じることができる様々な催しを通じ、外国人、日本人相互が気軽に交流できます。金沢に暮らす世界の人たちと出会い、国際交流してみませんか？ 子どもから大人まで楽しめるプログラム内容があなたを待っています。一緒に国際交流まつり2017を楽しみましょう！今年は金沢市役所前広場で開催します。



- 日時：2017年10月21日(土)・22日(日) 10:00~16:00
- 会場：金沢市役所庁舎前広場
- 内容：普段食べることができない世界の食べ物を販売するワールドグルメコーナー、世界の雑貨やフェアトレードなどの物販販売などを行うワールドバザールコーナー、国際交流団体の活動内容や情報を紹介するインフォメーションコーナー、世界の踊りと音楽が楽しめるワールドステージコーナーなど どもから大人まで楽しめる内容が盛りだくさんです。
- 主催：国際交流まつり2017運営委員会（47の国際交流関係団体で構成） 共催：金沢市 後援：北國新聞社

★TOPIC 4 新 金沢市国際交流員の紹介

●ベルギー出身 コリン・ベルトさんからのメッセージ



Hallo iedereen! (皆さん、こんにちは！)
はじめまして。ベルギー国際交流員のベルトと申します。私はベルギーのルーヴァン市で生まれ育ちました。ルーヴァンは首都ブリュッセルに近く、中世から繁栄してきた古い町で、大学やビール会社で有名です。最近では学生の町としても国際的に人気を集めています。
金沢も歴史が古く、街並みがきれいだと聞いているので、はじめての金沢での生活ですが、すぐに慣れる気がします！
ベルギーはオランダ語・フランス語・ドイツ語の3つの言語があり、小さい頃から多言語の環境で育つため、言葉の壁を越えた友情を広げられるところなんです。これから文化講座やイベントなどで金沢の皆さんに会う機会があると思います。ベルギーについて興味がある方はどんな言語でもいいので話しかけてください。皆さんからたくさんのお話を学びながら自分の国の文化を皆さんにご紹介できることをとても楽しみにしています。どうぞよろしくお願いいたします！

発行・問い合わせ先



(公財)金沢国際交流財団

〒920-0853 金沢市本町1-5-3 リファール2F

Phone (076) 220-2522

F A X (076) 220-2527

URL : <http://www.kief.jp>

E-mail : kief@kief.jp



KIEF NEWS

No.81 2017.9

INDEX

- P1 「留学生が紹介する世界の旅シリーズ」開催！
- P2~P3 KIEF事業報告
- P4 国際交流まつり2017

★TOPIC 1 「留学生が紹介する世界の旅シリーズ」開催！

金沢市には世界各国から来日した留学生が沢山住んでいます。その留学生たちに彼らの母国を紹介していただくことで、世界の国々や文化への関心を高め、理解を深めてもらう講座を4回シリーズで開催しました。今回は南イタリア、ブラジル、アルゼンチン、エルサルバドル出身の留学生がそれぞれの出身国について紹介してくれました。

南イタリア 4月16日(日)



イタリア出身マリさんを講師に迎え、マリさんの出身地であるカンパニア州を中心に、南イタリアでのお勧めの観光地や食べ物、ガイドブックには載っていない穴場スポットなどをご紹介いただきました。

マリさん手作りの、イタリアでクリスマスとお正月に食べられるお菓子「ストルップオリ」も参加者の方々に好評でした。

ブラジル 5月13日(土)



金沢市の姉妹都市であるポルトアレグレ市出身のギーさんを講師に迎えて、故郷の有名人や町の風景、食べ物などについてご紹介いただきました。日本の22.5倍もの面積がある広大な国ブラジル。アマゾンの熱帯雨林やイグアスの滝などの

魅力のほか、ヨーロッパやアジア、アフリカの影響を受けた多彩な文化についてお話いただきました。

アルゼンチン 6月17日(土)



ご自身が日系3世であるラウラさんを講師に迎え、日本からは乗り継ぎを含めると約35時間！かかるアルゼンチンについて紹介していただきました。移民の方が多く暮らすアルゼンチンでは戦前、日系の方はクリーニング店や花卉園芸を経営

する方が多かったそうで、講師自身の実体験を通してのお話に、参加者は興味深く聞き入っていました。

エルサルバドル 6月24日(土)



アメリカ大陸で一番小さい国、エルサルバドル出身のロドリゴさんが講師となり、日本とエルサルバドルとの関係やコーヒー、料理についてお話いただきました。珍しい動物や豊かな自然にあふれ、また古代マヤ文明の遺跡が残る魅力的な国、

エルサルバドル。講師の明るい性格も相まって、時折笑いの起こる賑やかな講座になりました。

★参加者の感想

- ・講座の間、ずっと一緒にイタリアを旅しているようで楽しかったです。
- ・本を読んだり人に聞いたりした事以外に、ブラジルについて初めて聞く事柄も多くあり、非常に興味深かったです。
- ・アルゼンチンでの実生活を通しての話なので、とても心に残りました。
- ・エルサルバドルの文化や観光地、料理など写真を見ながらの話が楽しく、国の事がイメージできました。

KIEFでは様々な多文化理解講座・国際交流イベントを随時開催しています。ご興味ある方は毎週火曜日に新聞に掲載される金沢市広報や当財団のホームページ (<http://www.kief.jp>)、Facebookページをご確認ください。